

第 4 回栗山町指定管理者選定委員会 会議録

開催日時	令和 2 年 1 1 月 1 2 日 (木) 1 8 : 2 5 ~ 2 0 : 1 5
場 所	栗山町役場
出 席 者	(選定委員) 古瀬委員長、藤井委員、大塚委員、小針委員、渡部委員、鈴木委員 (アドバイザー) 新木アドバイザー (施設担当課) 教育委員会社会教育課社会教育グループ 三田、山本、越前谷 (事務局) 橋場、金丸、橋本
会 議 内 容	
1. 開 会	橋場課長
2. 委員長挨拶	古瀬委員長 橋場課長より新木アドバイザーを紹介 (古瀬委員長により進行)
3. 経過報告	募集経過報告 (資料 1) 現在までの募集の経過について事務局より説明。 【質疑】 (委 員) 各施設、現在の指定管理者 1 社のみでの申込とのことだが、新たな業者から申込に係る問い合わせはあったのか。 (事務局) 問い合わせは無かった。
4. 協議事項	(1) 各申込団体の財務状況分析について (資料 2) 財務状況分析資料の読み方や、各申込団体の財務状況の解説を公認会計士の新木アドバイザーより説明。 【質疑】 なし (2) 審査シート記載方法について (資料 3、3-1、3-2) 審査シートの具体的な記載の仕方等について事務局より説明。 【質疑】 (委 員) 資料 3-1 に記載されている内容は、あくまでも記載の例ということか。前回の審査内容が記

載されているのか。

(事務局) 記載例として掲載している。

(委員) 前回の審査結果を参考にしたいのだが。

(事務局) 参考資料として前回の審査結果資料を次回の選定委員会時にお渡しする。

(委員) 審査シートの点数を足していくと合計で80点になるようだが、評価委員会による高評価のアドバンテージなどが加わって100点となるのか。

(事務局) 選定委員の皆さんにお配りしている審査シートは、委員の皆さんに1点から5点の点数を記載していただく様式になっているが、実際の点数については施設の類型ごとに各審査項目の配点が異なっているので、事務局で集計をして最終的な点数をお示しすることとなる。

(3) 提案ポイントについて

資料の見方について事務局より説明をした後に、団体の申込内容に係る提案のポイントについて担当課より説明。

①社会体育施設 (別紙)

【質疑】

(委員) 指定管理者協議会とは社会体育施設全体で組織しているものか。それともそれぞれの施設ごとに組織しているものか。

(担当課) 施設ごとにその施設を利用している団体等で組織しているもの。

(委員) プールについて、提案内容の欄が「記載なし」となっているが、委託事業の提案がなされなかったのか。

(担当課) 委託事業についての提案はなされているが、募集のポイント及び課題点に挙げている「利用者拡大に向けた学校等関係機関との連携不足」の解消に係る具体的な提案がなされていないということ。

②社会教育施設等 (別紙)

【質疑】

(委員) 確認してもらいたい点として利用者満足度の目標数値を高く設定していることを挙げていたが、目標数値なので企業努力で高い目標設定をするのは問題ないのではと思うが。

(担当課) 前回(現指定管理期間)の提案時に比べ非常に高い目標設定がされているので、その目標を達成するための具体的な取り組み内容等を確認してほしいという意味合いで記載している。

(委員) 利用者満足度はアンケートを実施して調べるものか。

(担当課) その通り。

5. 経過報告

今後の委員会スケジュール (資料4)

第5回から第8回までの栗山町指定管理者選定委員会のスケジュール及び実施内容等について、事務局より説明。

【質疑】

(委員) 審査シートはプレゼンテーション当日に提出しなければならないのか。

(事務局) 審査シートの右上に記載している日にちまでにご提出いただく。基本的にはプレゼンテーションを受けた次の選定委員会までにご提出いただくこととなる。

(委員) 本日施設担当課からプレゼンテーション時に確認していただきたい点としてご説明いただいた内容は、必ず質問しなければならないのか。

(担当課) 施設担当課からの説明はあくまでもプレゼンテーション時の質問等の参考としていただくもの。プレゼンテーション時には選定委員の皆さんが疑問に思う点等を質問していただければ良い。

4. 閉 会

(古瀬委員長) 以上で第4回選定委員会を終了させていただきます。大変ご苦勞様でした。